

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（9月分）

留学先大学：ルーマニア・アメリカ大学

氏名：福井理文

・9月は、半月くらいは来ないと思っていた新しいルームメイトが来たり、眼鏡が壊れたので買いに行ったり親がルーマニアに来てくれたりリトアニアに行ったり、冷蔵庫が壊れたりしたとても充実した忙しい月でした。

・眼鏡を新調

この留学最も恐れていたことの内の一つ。眼鏡の破壊が行われました。もし壊れたら買いに行くの大変そうやなと思っていたことが起こるとはまさかと思っていませんでした。ちなみに壊れたのは先月です。そこから1か月間壊れた眼鏡で過ごしたんですが、さすがに歪みが気になって買いに行くことを決心しました。アジアセンターの知り合いに、視力の検査は医者で先にしないといけないのかなど色々尋ねたり、良い眼鏡屋さんを紹介してもらったりしました。すると、前の眼鏡のレンズをスキャンして同じ度のレンズを用意できるという眼鏡屋さんがあるそうで、そこで新しい眼鏡を買いました。段取りは思っていたよりもずっとスムーズにいったので、これからまた何回でも眼鏡を壊しても大丈夫だなと思いました。嘘です。二度とごめんです。

・両親のルーマニア来訪

両親がルーマニアに来てくれました。日本からお菓子を持ってきてくれたり、色々お話し出来たり楽しかったです。普段の一人旅行の方が慣れているので、誰かを案内したりする方が自分にとっては緊張する場面が多かったです。

両親とも、特に普段から海外に馴染みがあるとか学生時代に留学したことがあるとかそんなことは無いので、僕がどういう風に過ごしているのかに関しては分からないことの方が多と思うのですが、特に口出しすることなく支援してくれるのはありがたいなど、一緒にいるときに思ったりしました。そういう風に、自分が知らないことでも批判はせず見守る、もしくは知ろうとしてみるというのは、僕は留学する上で改めて実感したことでもあるので、留学をしたことが無い親がその姿勢を持っているのは人生経験の長さなのかなと考えました。

・リトアニア訪問

リトアニアに行きました。出発してから全く顔を合わせていなかった高橋君や、来て約1か月の中嶋さんとお話を楽しみました。夏休み、特に8月に中だるみのような状態になっていたのですが、友達と話すのは本当に精神的な充電になるなと思いました。皆頑張っ

ているので僕も負けずに頑張りたいです。

・写真



パパナシです。親が来てはじめてちゃんとしたルーマニア料理のレストランに行きました。ラム風味のソースが利いていて美味しかったのですが、頼んだのが満腹近いタイミングであったために大変重たく感じました。今度は満腹でないときに食べたいです。

何枚か写真載せようと思っていましたが、後は壊れた眼鏡と冷蔵庫の写真くらいしか無かったのでやめときました。